

伝統と最先端が響き合う 「リニア新時代」のフロンティア～南信州～

「リニア新時代」の南信州地域の姿

10年後に迫るリニア中央新幹線の開業や、三遠南信自動車道の整備は、南信州地域の新たな時代の幕開けであり、地域の更なる発展が期待されています。このような地の利を活かし、三大都市圏によるスーパー・メガリージョン*の一翼を担うとともに、「リニア新時代」にふさわしいフロンティアとなるべく、次のような地域をめざします。



研究開発型企业の集積地域

- 研究開発支援拠点の整備
- 県外企業の研究開発部門の移転
- 航空宇宙等の成長分野に取り組む企業が集積



航空宇宙産業クラスター拠点工場

交流の一大拠点地域

- リニア中央新幹線長野県駅等とのアクセス道路網、コンベンションセンター・アリーナ等の整備
- MICE*の誘致等による国際交流、広域観光の拠点



三遠南信自動車道 飯田山本IC

ICT活用教育・学びの先進モデル地域

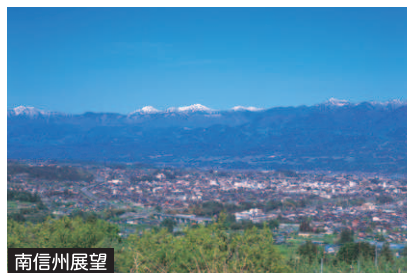
- 超高速通信回線の整備促進により、ICT*と地域の特性（豊かな自然環境・伝統芸能等）を融合させた特色ある学びを实践
- ICTを地域住民の学びの基盤として利活用



タブレットを活用した授業

二地域居住やUIJターンの全国モデル地域

- 「行ってみたいまち、住んでみたいまち」＝「南信州」ブランドの確立
- サテライトオフィスや二地域居住等の拠点



南信州展望